

公益財団法人鳥取市文化財団

平成31年度事業報告書

I 基本方針

鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域の振興に寄与する。

II 事業内容

公益目的事業

1. 鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発活動を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 指定管理施設の管理事業

指定管理者として、鳥取市設置の下記指定管理施設を鳥取市と締結する。指定管理基本協定書及び年度協定書に基づき維持管理する。

- ① 鳥取市歴史博物館
- ② 鳥取市因幡万葉歴史館
- ③ 仁風閣・宝扇庵
- ④ 鳥取市あおや郷土館
- ⑤ 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
- ⑥ 鳥取市あおや和紙工房
- ⑦ 城下町とっとり交流館

(2) 展示開催事業

鳥取市の文化等にふれあう機会を提供し、これに対する関心や興味を喚起するため、文化・観光・産業に関する資料を活用し、常設展示、特別展示、企画展示等の展覧会を企画・立案・開催する。

(3) 教育普及啓発事業

鳥取市の文化等をより身近に感じてもらうため、外部有識者や当法人の学芸員による講演会・講座、文化・歴史・産業に関する体験学習等を企画・立案・開催する。

(4) 調査、研究、収集及び保存事業

鳥取市に関係した文化・観光・産業を広く発信するため、各種事業を展開するに当たり、その基礎となる資料の調査、研究、収集を行い、その成果を展示や体験学習に活用するとともにこれを整理保存し、蓄積していく。

(5) 施設貸与事業

上記指定管理施設の効率的な活用を図るとともに、市民等に能動的に施設を活用してもらうことで施設の魅力をさらに高めることを目的に施設の貸与を行う。

(6) 関連物品販売事業

鳥取の文化・観光・産業に関係した物品や各施設で実施する展覧会、教育普及啓発事業に関連した物品の販売を行う。

2. 埋蔵文化財の発掘調査及び整理保管を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理保管事業

鳥取市に点在する遺跡の発掘調査を実施し、発掘により出土した遺構や遺物の調査、研究、整理、保管を行い、その成果を報告書にまとめるとともに市民に還元する。

各施設の事業実施状況は以下のとおり。

【公益目的事業 1】

鳥取市歴史博物館（やまびこ館）

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市歴史博物館の管理・運営を行った。
	常設展示リニューアル展示調査・実施設計業務	1.7.2 ～2.3.31	—	開館以来 19 年が経過し、施設の老朽化と資料の蓄積が進んだことから、開館 20 周年に向けて常設展示のリニューアルを行う。 鳥取市の指導・監督のもと、昨年度策定された基本設計に基づき、展示調査と実施設計を行った。
展示開催 事 業	常設展示 「鳥取の風土と人々の暮らし」 「城下町鳥取」	31.4.1 ～2.3.31 (開館日数 306 日)	人 31,134	「常設展示の追加・更新」 ・故障機器類の修繕・交換 ・ミニ展示（パネル展等）の開催 ・展覧会の第 2 会場利用 ・講演会等のイベント利用
	共催展 「中国七宝協会展」	31.4.13 ～1.5.19 (33 日間)	3,192	中国地方の七宝美術工芸の振興と技術の向上に努める七宝協会の作品約 80 点を展示した。 主催：鳥取県七宝協会 中国七宝協会
	共催展 「とっとりのお宝おひろめ～鳥取県指定文化財展～」	1.8.31 ～1.9.29 (26 日間)	2,226	平成 30 年度に新たに指定された鳥取県指定文化財（保護文化財、名勝、天然記念物、有形民俗文化財、無形民俗文化財）を広く紹介した。 主催：鳥取県
		1.8.31	28	「オープニングセレモニー」 鳥取県地域づくり推進部長、当財団理事長による挨拶・テープカットの後、参加者に対して展示解説を行なった。 会場：ロビー

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		1.8.31 1.9.28	62	「ギャラリートーク」 展示解説を行い、参加者に対して展覧会への 関心、理解を深めた。 講師：鳥取県指定無形文化財保持者 山 下 健 氏 鳥取県地域づくり推進部文化財局 とっとり弥生の大国推進課 係 長 君 嶋 俊 行 氏 会場：特別展示室
	共催展 「鳥取市の記念物」	1.8.31 ～1.9.29 (26 日間)	2,226	文化庁の記念物保護施策「記念物 100 年」を 記念した巡回展を開催した。鳥取市内に所在 する 17 か所の国指定記念物を紹介した。 主催：鳥取市教育委員会 会場：ロビー
	特別展 「因幡×豊臣～豊臣 政権と因幡の大名」	1.10.12 ～1.11.24 (37 日間)	4,956	これまで鳥取であり注目されてこなかった 天正 9 年から慶長 5 年までの、豊臣秀吉が活 躍した時代の因幡について取り上げ、この時 代因幡を取仕切っていた宮部継潤と西因幡を 知行していた亀井茲矩を中心に因幡国内の情 勢、因幡の武士も動員されている壬辰戦争(文 禄・慶長の役)、宮部家が没落するきっかけと なった関ヶ原の合戦など当時の重大事件につ いても紹介した。
		1.10.12	23	「オープニングセレモニー」 市教育次長、当館館長による挨拶・テープカ ットの後、参加者に対して展示解説を行なっ た。 会場：ロビー
		1.10.12 1.10.13 1.11.3 1.11.17 1.11.24	187	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実 施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：特別展示室
		1.11.4	66	「講演会」 宮部継潤の出自から、鳥取城主時代の活動に ついて講演していただいた。 演題：宮部継潤と因幡 講師：八幡平市立博物館 前館長 矢 萩 昭 二 氏 会場：地下フリースペース
		1.10.19 ～1.11.24	39	「特別展クイズラリー」 特別展を見てクイズに答え、参加賞や正解者 に賞品を贈呈して、展覧会への関心を高め満 足度の向上に務めた。 会場：特別展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		1.11.16 1.11.17 1.11.23 1.11.24	381	「缶バッジを作ろう！」 来館者に缶バッジの製作体験を通して、展覧会への関心を高め、満足度の向上に務めた。 会場：ロビー
	共催展 「第 21 回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」	1.11.9 ～1.11.24 (14 日間)	2,491	夏休み期間に子どもたちが取り組んだ、地図作品の数々を一堂に紹介した。 会場：ロビー 主催：鳥取県地域社会研究会
	ミニ展示 「因美線開業 100 年記念鉄道展示・イベント」	1.12.14 ～1.12.22 (8 日間)	1,899	令和元年（2019）12 月 20 日の因美線 鳥取一用瀬間の開業 100 年を記念し、鉄道関係の資料等の展示を行うとともに、週末は鉄道模型ジオラマ運転会や館内をミニトレインで走行するイベントを実施した。 会場：特別展示室、ロビー、 地下フリースペース 協力：鉄道サークル「鉄」
	企画展 「佐治の名品～鳥取市佐治歴史民俗資料館収蔵資料展示～」	2.1.18 ～2.3.22 (55 日間)	3,552	鳥取市佐治歴史民俗資料館の収蔵する歴史資料を公開する展覧会を行った。国登録有形民俗文化財の「佐治の板笠製作用具と製品」、鳥取市指定有形民俗文化財の「うるしかきの用具」などの文化財などの展示資料から佐治町の歴史・文化を紹介した。
		2.1.18	41	「オープニングセレモニー」 鳥取市役所佐治総合支所長と当財団理事長による挨拶・テープカットの後、参加者に対して展示解説を行なった。 会場：ロビー
		2.1.18 2.1.26 2.2.23	137	「佐治谷話＋ギャラリートーク」 鳥取市指定無形民俗文化財の「佐治谷話(口承文芸)」を披露していただき、その後展示担当学芸員により、展覧会の概要及び出陳資料の解説を行なった。展覧会への関心を高め、また展覧会への理解を深めていただいた。
		2.2.16	24	「展覧会講座」 佐治に遺される資料を通じてわかる佐治の特色についてお話いただき、展覧会の内容を補完していただいた。 演題：民具から見た佐治の特色ある暮らし～板笠など山村生産用具～ 講師：鳥取県地域づくり推進部文化財局文化財課 文化財主事 檜 村 賢 二 氏 会場：地下フリースペース
	2 年度以降の展示準備	通 年	—	令和 2 年度開催予定の展覧会「鳥取市・岩国市姉妹都市提携 25 周年記念 吉川史料館名品」の前年度調査・研究等を行った。併せて借用交渉を行った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
教育普及 啓発事業	おうちだにアカデミ ー 「郷土講座」			鳥取の歴史について、館学芸員だけでなく、 県史編さん室や市教委の方々から、最新の調 査・研究成果などの講座を行い、市民文化の 向上を図った。 共催：鳥取県 鳥取県立公文書館 鳥取市教育委員会
		31.4.27	23	テーマ「鳥取平野の古墳」 講師：鳥取県立公文書館県史編さん室 東 方 仁 史 氏 会場：地下フリースペース
		1.5.25	31	テーマ「進駐軍は鳥取でなにをしていたか」 講師：鳥取県立公文書館県史編さん室 西 村 芳 将 氏 会場：地下フリースペース
		1.6.22	45	テーマ「鳥取城跡の保存整備事業について」 講師：鳥取市教育委員会文化財課 細 田 隆 博 氏 会場：仁風閣・現地
		1.7.27	41	テーマ「和本づくり」 講師：秦 博 志 氏 会場：特別展示室
		1.8.24	17	テーマ「鳥取市歴史文化基本構想の策定について」 講師：鳥取市教育委員会文化財課 加 川 崇 氏 会場：地下フリースペース
		1.9.28	32	テーマ「倭文 6 号墳出土の武器・武具・馬具 が語る 5 世紀から 6 世紀の鳥取」 講師：鳥取県文化財保護審議会委員 鳥取大学地域学部 教 授 高 田 健 一 氏 会場：地下フリースペース
		1.10.26	52	テーマ「豊臣期の因幡と大名」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 石 井 伸 宏 会場：仁風閣 2 階謁見所
		1.11.23	20	テーマ「古代日本の災害」 講師：鳥取市因幡万葉歴史館 学芸員 鎌 澤 圭 伸 会場：地下フリースペース
		1.12.21	32	テーマ「開業 100 年 因美線のあゆみ」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 横 山 展 宏 会場：城下町とっとり交流館
		2.1.25	34	テーマ「近世大名池田家と武家の官位」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 千 葉 拓 真 会場：地下フリースペース

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		2.2.22	40	テーマ「一字一石塔ができるまで 千代川水難供養塔について」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 伊 藤 康 晴 会場：地下フリースペース
	鳥取市歴史博物館・ 鳥取県史編さん室共 同事業 「占領期の鳥取を学 ぶ会」	31.4.20 1.5.18 1.6.15 1.7.13 1.8.17 1.9.21 1.10.19 1.11.16 1.12.7 2.1.18 2.2.15	147	鳥取県における占領期研究をさらに進めるた め、一般の方々より参加者を募って、英文で 記された軍政レポートの解説を進め、占領期 の現状を調査研究していった。 会場：地下研修室
	おうちだにワークシ ョップ 「ありがとうのカー ドを作ろう！」	1.5.12 1.6.16 1.9.16	67	小学生から一般を対象に、感謝の気持ちを込 めた手作りのグリーティングカードを作るイ ベント（母の日・父の日・敬老の日に開催） を実施した。参加者が楽しそうに思い思いの カードを制作する姿が見られた。 講師：荒 尾 純 子 氏 会場：地下研修室、ロビー
	おうちだにワークシ ョップ 「地図作り教室」	1.7.20 1.7.21	37	今回は樗谿公園や東照宮周辺を散策した上で 各人がテーマを決め、地図制作に取り組んだ が、時間内に地図を完成させることは容易で はなかったようである。 協力：鳥取県地域社会研究会 会場：地下研修室、樗谿公園ほか
	おうちだにワークシ ョップ 「ハンコづくり」	1.12.1	15	年始の準備に向けて役立つハンコづくりのイ ベントを実施した。石材またはゴムを使って、 図案から彫り方まで講師の適切なアドバイ スを受けつつ、楽しみながらオリジナルのハン コを作った。 講師：荒 尾 純 子 氏 会場：地下研修室
	「自由研究を助け 隊」	1.7.28	35	各学芸員及び鳥取市埋蔵文化財センター専門 員の専門分野を活かし、小・中学生の夏休み の自由研究のヒントを提供した。テーマとし て歴史などの分野を選んだ児童やその保護者 には好評だった一方、理科系の分野での相談 を求める児童や保護者も複数いた。 会場：特別展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	歴史ツアー 「山城合戦イベント」	1.5.5	23	実際に参加者とともに太閤ヶ平に登り、講師の解説を聞いた。太閤ヶ平遺構付近で、久松山を考える会に太鼓・ホラ貝を鳴らしてもらい、久松山山上の丸にいる職員に聞こえれば合図の鯉のぼりを振るという実験を行い、成功した。参加した小学生も太鼓を叩いたり、一般の方も地声で呼びかけたりしたが、いずれも成功した。遺構では解説とともに、ロープをつたって土塁に登る体験もした。遺構のスケール感や、久松山と対峙した時の距離感などを体感することで、戦国時代の鳥取の歴史を身近に感じてもらうことができた。 協力：久松山を考える会 鳥取市教育委員会 講師：鳥取市教育委員会文化財課 細 田 隆 博 氏
	歴史ツアー 海の日記念バスツアー 「福部町」	1.7.15	13	福部町の自然や歴史、文化などに関する場所をめぐるバスツアー。鳥取砂丘ビジターセンターで解説をして頂いたほか、種鯨ヶ池や服部神社、貞信寺などでも案内や解説をして頂くことが出来た。 会場：鳥取市福部町内
	歴史ツアー 「豊臣期をめぐるバスツアー」	1.11.10	21	鳥取市内にある天正9年鳥取城攻めと、それ以降の豊臣期に縁のある場所に訪れ解説を行った。亀井茲矩や吉川経家の墓所などをめぐり、本願寺ではご住職に同寺の歴史などについて解説をして頂いた。 会場：鳥取市内
	「おもてなしイベント」	1.5.18 1.5.19 1.7.27 1.7.28 1.9.14 1.9.15 1.11.16 1.11.17	993	来館者や樗谿散策を楽しむ市民の方々に、館のエントランスでお茶等をふるまい、館に親しんでもらう一助とした。 ※5月／国際博物館の日につき入館無料 ※7月／開館19周年につき入館無料 ※9月／とっとり県民の日につき入館無料 ※11月／関西文化の日につき入館無料 会場：エントランス
	鳥取県埋蔵文化財センター 「古代まつり」出展	1.8.3	450	鳥取県埋蔵文化財センターが例年開催している「古代まつり」に出展した。骨角器レプリカによる館オリジナルのバッジ釣りや推定復元高住銅鐸の展示を行った。開催中の展覧会の広報も合わせて行った。 会場：鳥取県埋蔵文化財センター
	わくわく体験学習の受け入れ	1.5.14 ～1.5.17 1.6.18 ～1.6.21	4	市内中学校の生徒を受入、学芸業務、受付業務、広報作業、展示案内、ミュージアムグッズ販売など博物館活動の体験を行った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	学校連携事業	通 年	22 件	博物館と学校等が連携して地域学習ができる場を設けた。
	出前ミュージアム講座	通 年	11 件	自治体や公民館、地域団体などの要請を受け、地域の歴史文化の解説や市民文化の向上のため学芸員を講師として派遣した。
	パネル・ミュージアム事業	通 年	1 件	これまでの展覧会で制作したパネル・データを地域団体など外部へ貸出・提供した。
	博物館年報の発行	通 年	—	平成 30 年度の博物館活動をまとめた年報を作成し、県内外の関係機関に配布、報告した。
	ホームページの更新	通 年	—	展覧会・イベントの情報を適宜更新・追加したほか、職員が持ちまわりで執筆している「やまびこのわ」では、館の事業をはじめ、隣接する樗谿公園の四季の移り変わりなど、身近な情報を提供した。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保存事業	資料整理	通 年	—	未整理資料の整備・目録化及び画像データ作成を進めた。資料整理補助員を雇用し実施した。
	流通図書・古書購入	通 年	—	市民からの問い合わせや、諸事業の企画・立案、情報収集に必要な図書を整備した。
	データベース構築	通 年	—	館蔵資料の活用強化を図るため、現在は台帳で管理している館蔵資料についてデータベースの構築作業を進めた。
	館蔵資料の修復・保存・複製	通 年	—	収蔵資料の保存・活用のため、劣化・損傷している資料の修復・複製等を行い、資料の有効活用に資する対応を行った。
	IPM メンテナンス業務	通 年	—	主に清掃・温湿度調整などの環境管理と薬剤などを用いた防除を組み合わせ、文化財に被害する害虫をなくし、カビによる文化財への目に見える被害を防止した。館内にモニタリングトラップ等を設置し、文化財害虫の生息状況を把握した。また、カビの浮遊菌・付着菌の調査を実施した。さらに、収蔵庫・展示室の清掃も実施し、新規受け入れ資料等の燻蒸作業を行なった。
	継続調査	通 年	—	博物館活動全般についての調査・研究。常設展示運用のため、因幡地方の歴史・文化の調査を継続的に実施した。
	準備調査	通 年	—	将来的な事業計画のため、準備調査を行った。次々年度開催予定の展覧会に関する事前調査のほか、姉妹都市提携を結ぶ福島県郡山市への資料調査、白瀬轟南極探検隊に関する資料調査を実施した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	館蔵資料の写真撮影	通 年	—	資料の劣化防止や画像利用の推進を図るため、収蔵資料の中から選別して記録化（写真撮影）を実施した。 本年度は、平成 30 年度購入資料および美敷水源地水道施設図面などの大型絵図の資料撮影を実施した。
	資料購入	通 年	—	「寄贈」や「寄託」では入手しにくい資料を資料収集の一環として購入し、博物館活動の基本である資料の整備・充実を図った。 50 万円以上の資料購入にあたっては、鳥取市文化財団資料評価委員会を開催し、協議検討を行なうこととしており、「鳥取藩士大坪家文書」と「羽柴秀吉掟書（野口孫五郎宛）」を諮り購入した。
施設貸与 事 業	貸館事業 特別展示室及び地下 フリースペース	1.6.8 ～1.7.15	9,004	「キャシー中島 キルトの世界」 日本のハワイアンキルトの第一人者であるキャシー中島さんの代表作から最新作まで、約 80 点が展示され、期間中には本人によるトークショーが行われた。 主催：新日本海新聞社
	貸館事業 特別展示室	1.8.4 ～1.8.18	1,273	「非核平和ヒロシマ原爆展」 鳥取市は昭和 58 年（1983）に「非核平和都市宣言」を行っており、本展では、広島平和祈念資料館の収蔵資料である被爆資料やパネルを展示し、期間中には被爆者本人による被爆体験証言会が行われた。 主催：広島市・鳥取市・ 非核平和都市宣言推進鳥取市実行委員会
	貸館事業 「研修室」	通 年	39 件	会議・研修・勉強会等のために研修室の利用を希望する団体等に対し、研修室の貸出を実施した。
	喫茶コーナー営業委託 (ひすとりあ)	通 年		来館者及び地域住民の憩いの場として、館内での喫茶・軽食の提供業務を委託して実施した。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	当館の図録をはじめ、オリジナルグッズや歴史関連の書籍等を販売した。一部の図録は鳥取市運営のインターネットショッピングモール「とっとり市」でも販売している。展覧会開催期間中は関連書籍やグッズ等を期間限定で販売した。オリジナルグッズの開発として、池田家の家紋一筆箋を製作して当館だけでなく、他施設でも販売した。また、太閤ヶ平御城印、御城印帳、御城印クリアファイルを新たに制作・販売し、仁風閣の鳥取城御城印と共に多くの来館者に購入され、大人気商品となった。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	酒類販売事業	通 年	—	地域振興の観点から鳥取市国府町上地地区で生産された酒米を活用した清酒「京ヶ原」及び泡盛「仁風」の酒類販売を実施した。佐治展関連商品の委託販売で、さじアストロパークで販売していた「満天星」を販売した。
	切手類販売事業	通 年	—	切手、ハガキ、収入印紙、レターパック等の販売を行った。
	委託販売事業	通 年	—	書籍、工芸品、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	第1駐車場に自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額—円)

区 分	大人	小中高 校 生	イベント 式 典	その他	小 計	合 計	研修室	特展室	備 品 使 用	総 計
人 数	有 料	10,316	—	—	10,316	人 31,134	人 476	利用件数 3 件	利用件数 0 件	人 31,610
	無 料	2,063	1,716	3,177	13,862					
金 額	1,036,660	0	0	0	1,036,660	1,036,660	59,850	792,000	0	1,888,510

* その他の内訳：障害者、招待者、幼児、介護、減免、ショップ利用等

鳥取市因幡万葉歴史館

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市因幡万葉歴史館の管理・運営を行った。
	受託事業	通 年	—	国府史跡ネットワーク案内広場の維持・管理を行った。
展示開催 事業	常設展示	31.4.1 ～2.3.31 (開館日数 312 日)	人 38,348	万葉歌人大伴家持の紹介をはじめ、万葉・王朝時代の因幡の歴史文化を紹介するとともに、麒麟獅子舞等 26 の民俗芸能を紹介した。
	展覧会 「令和特別展」	31.4.16 ～1.7.31 (93 日間)	11,742	元号が『万葉集』を典拠とした「令和」になったことを受けて、「梅花の宴」についての解説や、柴山抱海氏に揮毫いただいた書、里中満智子氏のタペストリーなどを展示した。 会場：民俗展示室
	開館 25 周年記念 展覧会 「安野光雅が描く 心のふるさと奈良明日香」	31.4.20 ～1.6.9 (45 日間)	6,810	世界的に著名な画家・安野光雅氏が描いた万葉のふるさと明日香・奈良の絵を約 50 点展示した。 会場：企画展示室
		31.4.20	50	「オープニングセレモニー」 展覧会にあわせてオープニングセレモニーを実施した。 会場：エントランスホール
		31.4.20	35	「講演会」 安野光雅氏の絵や、万葉集が画家に大きなインスピレーションを与える歌集であることなどをお話しいただいた。 講師：津和野町立安野光雅美術館 館 長 大 矢 鞆 音 氏 会場：国府町コミュニティセンター
	開館 25 周年記念 展覧会 「万葉書道展」	1.8.10 ～1.9.29 (46 日間)	9,081	鳥取書道連盟役員が書いた大伴家持の歌の書を展示した。 会場：民俗展示室
	開館 25 周年記念 展覧会 「山本恵三展」	1.10.26 ～1.12.1 (34 日間)	5,983	鳥取市国府町出身の独立協会画家・山本恵三氏の代表作と 21 世紀に入ってから作品を展示した。 会場：民俗展示室
	巡回展 「第 12 回池田家墓所写真コンクール作品展」	1.12.11 ～2.1.13 (25 日間)	997	「第 12 回池田家墓所写真コンクール」に応募された写真部門、フォト 575 部門の入選作を展示した。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 会場：民俗展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	展覧会 「令和制定記念展～ 万葉びとの心とこと ば～」	1.12.14 ～2.3.1 (62 日間)	3,585	新元号が『万葉集』を典拠とした「令和」になったことを受けて、万葉集古写本の複製と鳥取県ゆかりの万葉歌人・大伴家持と山上憶良について紹介した。 会場：企画展示室
	共催展 「第 32 回鳥取書道 代表十人展」	2.1.18 ～2.2.9 (20 日間)	1,364	鳥取を代表する書道家十人の作品を展示した。 主催：鳥取書道代表十人展実行委員会 会場：民俗展示室
	共催展 「パネル展 鳥取市 の記念物」	2.2.15 ～2.3.1 (14 日間)	1,056	記念物保護の取り組みが始まってから 100 年を迎えるにあたって開催した。国府町にある記念物をパネルで紹介した。 主催：鳥取市教育委員会 会場：民俗展示室
	市民ギャラリー	1.8.31 ～1.10.14 (40 日間)	4,608	「万葉剪画展」 万葉集をテーマにした剪画作家小野寺マヤノ氏とその生徒の作品を展示した。 主催：とっとりふるさと元気塾 会場：エントランスホール
		2.3.7 ～2.3.29 (20 日間)	1,213	「カルチャー教室作品展」 カルチャー教室生徒と講師の作品を展示した。 主催：万葉カルチャー教室講師・生徒 会場：民俗展示室
	教育普及 啓発事業	31.4.27 ～1.5.6	150	「まが玉づくり&万葉衣装試着体験」 まが玉を手作りし、万葉衣装とともに身に着けて記念撮影を行った。
		1.7.20 ～1.8.18	238	
		31.4.27 ～1.5.6	232	「まんれき！クイズラリー」 館内及び万葉と神話の庭をじっくり見学しながらクイズを解いてもらい、当館や万葉時代の素晴らしさを再認識する契機とした。
		1.7.20 ～1.8.18	165	
		1.7.25	31	「子ども草木染め工房」 万葉集の時代にも行われていた自然の植物を染料にした草木染め（絞りを入れたもの・挟んで染めたもの）の体験学習講座を開催した。 指導：国府町内草木染グループ「茜の会」
		1.10.5	1	「ジオサイトバスツアー」 史跡梶山古墳や栃本廃寺跡の一般公開日にあわせて開催。国府町内の遺跡やジオサイトをまわった。
		1.12.8	31	「お正月寄せ植えづくり」 松・竹・梅などの古来より縁起がよいとされる植物を用いて、新年を迎えるのにふさわしい寄せ植えを仕上げた。 協力：八木谷生花店

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	万葉集講座			講師を招聘し、万葉集を初心者にも分かりやすく解説する講座を行った。
		1.6.16	51	テーマ「大伴旅人の名歌鑑賞」 講師：元鳥取県教育長 中 永 廣 樹 氏 会場：天平ろまんホール
		1.11.2	27	テーマ「山上憶良の名歌鑑賞」 講師：元鳥取県教育長 中 永 廣 樹 氏 会場：天平ろまんホール
		1.12.7	30	テーマ「大伴家持の歌～三冊の『萬葉集物語』」 講師：元NHKプロデューサー 小 河 原 正 己 氏 会場：天平ろまんホール
		2.2.1	10	テーマ「万葉かな書道教室」 講師：鳥取書道連盟 副会長 村 上 千 砂 氏 会場：天平ろまんホール
	歴史講座			国府町の歴史や古代・中世の因幡国などをテーマに歴史講座を行った。
		1.11.16	16	テーマ「元号と天皇の呼び名」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 石 井 伸 宏 会場：天平ろまんホール
	イベント事業 「書家による揮毫」	31.4.27	70	手漉きの大判因州和紙に新元号「令和」の揮毫をしていただいた。 揮毫：鳥取書道連盟 会 長 柴 山 抱 海 氏 会場：民俗展示室
	イベント事業 「第 22 回因幡の傘踊りの祭典」	1.8.24	4,000	県東部の傘踊りや手笠踊りの団体などが「因幡の傘踊り」発祥の地に一堂に集い豪華競演した。傘踊り体験コーナーや出店、祭典終了後に打ち上げ花火を実施した。 主催：鳥取市 共催：鳥取市因幡万葉歴史館他
	イベント事業 「万葉フェスティバル in 鳥取～第 22 回万葉集朗唱の会」	1.10.20	1,934	大伴家持が詠んだ歌 470 余首を参加者全員が万葉衣装に身を包み、思い思いにリレー方式で歌い継いだ。万葉食の出店や茶席、地産地消コーナーを設置し来館者との交流を図った。 共催：万葉集朗唱の会実行委員会
		1.10.20	46	「こどもパレード in 万葉」 国府町内の小学生が万葉衣装を着用し、因幡国庁跡までパレードを行った。 共催：万葉集朗唱の会実行委員会

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		1.10.20	23	「第 20 回曲水の宴」 万葉と神話の庭において、上の句と下の句を交互に合わせる短歌会を行った。 指導：鳥取県歌人会 顧問 北 尾 勲 氏
		1.10.20	239	「万葉茶席」 大伴家持の歌がかかれた茶碗で抹茶をふるまった。 主催：万葉集朗唱の会実行委員会 協力：吉事の会、国府中学校
	イベント事業 「雅楽の調べ」	1.11.3	224	日本の宮廷音楽である雅楽の演奏を披露した。公演終了後、管楽器・弦楽器・打楽器の演奏体験を行った。 出演：山陰雅楽舎雅楽烏 会場：伝承館
	第 26 回旧正月万葉茶会	2.1.26	230	万葉集最後の歌が詠まれた旧正月に大伴家持の歌が書かれた茶碗で抹茶を振る舞い、旧正月を祝った。裏千家流によるお点前披露、児童による万葉集の朗唱、箏の演奏など行った。 協力：吉事の会 演奏：菊 弘 瀬 恭 子 氏 西 尾 柚 美 氏
		2.1.26	12	「短歌教室」 茶会参加者のうちの希望者が受講した。作品の講評を行い、後日作品をロビーに掲示した。 指導：鳥取県歌人会 顧問 北 尾 勲 氏
	わくわく体験学習の受け入れ	1.5.14 ～1.5.17 1.6.18 ～1.6.21 1.6.25 ～1.6.28	9	市内中学校の生徒を受入、受付・喫茶業務、広報作業、清掃作業、イベント準備など博物館活動の職場体験を行った。
	因幡万葉歴史館カルチャー教室	31.4.1 ～2.3.31 (260 回)	2,364	天平ろまんホールにて、ボタニカルアート、水彩画、パッチワーク、短歌、ヨーガ、ストレッチ、陶芸教室など、各教室月 1～2 回合計 260 回開催した。
	万葉衣装試着体験及び衣装の貸出	通 年	271 件	万葉衣装の試着体験及び小学校・高等学校・各種団体等への万葉衣装の貸出を行った。
	展示解説	通 年	—	来館者の要望に応じて、展示の解説を行った。
	万葉朗唱普及活動	通 年	—	伝承館で万葉集朗唱の指導を行った。 小学校 2 校、保育園 1 園が伝承館を利用して事前練習を行った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	ボランティアの受け入れ	通 年	856	展示の解説・案内、草取り、庭木の剪定、茶席、催し物、生花等のボランティアの受け入れを行った。
	因幡万葉歴史館万葉集朗唱の会実行委員会事務局事業	通 年	—	万葉のふるさととしての地域づくりを推進していく事業の一環としての「万葉集朗唱の会」を開催し、広く全国から参加者を募り、万葉集を朗唱する事によって、万葉集に親しみ理解を深める取り組みを行った。
	国府町因幡の傘踊り保存会出演依頼取次窓口事業	通 年	10 件	「国府町因幡の傘踊り保存会」への出演依頼を受けて調整をし、伝統芸能の保存・継承を促進するとともに、地域の活性化を図った。
	ボランティアガイド依頼取次窓口事業	通 年	173 件	ボランティアガイド「いなば国府ガイドクラブ」の活動の助力となることで、国府町の観光振興を図った。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保存事業	次年度以降の展示の準備	通 年	—	次年度以降の展覧会にかかる調査をした。
	調査・研究	通 年	—	蔵書・館蔵品の調査・研究を行った。国府町に関する歴史・文化の資料、寺社等について調査をした。
	収集・保存	通 年	—	寄託・寄贈資料等の受け入れを行い、資料の収集・保存事業を行った。万葉集古写本複製を 8 種類購入した。
施設貸与 事 業	伝承館・庭園等の貸出事業	通 年	—	国府まつり等の催事、しゃんしゃん祭り、因幡の傘踊り、万葉集朗唱の練習、庭園での撮影等に施設の貸出を行った。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	絵葉書、書籍、勾玉キット、懐紙などの鳥取市因幡万葉歴史館関連グッズの販売を行った。
	喫茶事業	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの施設として、喫茶業務の提供を行った。
	委託販売事業	通 年	—	お菓子、書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	その他販売事業	通 年	—	万葉衣装の試着・写真撮影を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分	大人	小中高 校 生	イベント 式 典	その他	小 計	合 計	伝承館 庭園ほか	コピー 備品等	総 計
人 数	有 料	8,174	—	—	8,174	人 38,348	利用件数 7 件	利用件数 52 件	人 38,348
	無 料	3,214	2,289	7,120	17,551	30,174			
金 額	2,432,833	0	0	0	2,432,833	2,432,833	22,300	35,570	2,490,703

* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察、喫茶利用等

仁風閣・宝扇庵

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき仁風閣・宝扇庵の管理・運営を行った。
展示開催 事 業	常設展示	31.4.1 ～2.3.31 (開館日数 309 日)	人 40,401	国指定重要文化財である仁風閣について紹介する展示。 仁風閣及び鳥取藩主池田家の歴史を実物資料とパネルで紹介した。
	企画展 「甦る鳥取城」	31.4.1～ 2.3.31 (309 日間)	40,401	整備が進む鳥取城跡についての展示を行い、鳥取城の歴史を紹介した。
	巡回展 「第 12 回池田家墓所写真コンクール作品展」	1.9.7 ～1.10.14 (34 日間)	5,039	「第 12 回池田家墓所写真コンクール」に応募された写真を展示した。併せて、池田家の歴代藩主及び墓所の様子を紹介した。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会
	企画展 「鳥取城・仁風閣ペーパークラフト展」	1.9.28 ～1.9.29 (2 日間)	828	鳥取三十二万石お城まつりと連動して、鳥取城・仁風閣をテーマにしたペーパークラフト作品を展示した。 製作：神 谷 佳 友 氏 会場：県官出張所
	共催展 「とっとり民芸 in 文化財展」	1.11.1 ～1.12.1 (27 日間)	4,903	民藝品（焼物・因州和紙による民藝作品・館所有の机椅子セット）の展示を行った。 主催：鳥取県地域振興部文化政策課 会場：陳列所
	企画展 「久松小学校 6 年生卒業作品展」	2.2.6 ～2.3.15 (33 日間)	2,874	鳥取市立久松小学校と連携し、6 年生の児童が描いた仁風閣の絵画作品を展示した。 会場：陳列所
教育普及 啓発事業	イベント事業 「仁風閣 birthday performance 2019」			仁風閣が完成したのが明治 40 年 5 月 10 日。この日に焦点をあて、後世に残したい建物『国指定重要文化財 仁風閣』を市民の方にもっと身近に感じてもらい再認識して頂くため各種イベントを実施した。
		31.4.29	185	「オペラ ヘンゼルとグレーテル」 鳥取県在住の音楽家によるオペラコンサートを開催した。 出演：寺 内 智 子 氏 中 原 美 幸 氏 他 会場：謁見所
		1.5.11 ～1.5.12	69	「仁風閣クイズラリー」 館内の各ポイントに仁風閣や鳥取城に関するクイズを設置し、クイズラリーを行った。 会場：仁風閣館内

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	鳥取城講座 2019	1.6.22	47	鳥取城跡の歴史や魅力、鳥取城跡大手登城路復元工事について紹介した。 テーマ「鳥取城跡の保存整備事業について」 講師：鳥取市教育委員会文化財課 細 田 隆 博 氏 会場：復元工事現場
		1.10.26	52	テーマ「豊臣期の因幡と大名」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 石 井 伸 宏 会場：謁見所
	イベント事業 「秋の仁風閣フェ ア」			11月3日（昭和51年11月3日に重文指定改修後、一般公開された日）に「文化と芸術」をキーワードとして、各種イベントを開催した。
		1.9.29	132	「鳥取・因幡のすずっこ踊り」 鳥取三十二万石お城まつりと連動してすずっこ踊りを披露した。 出演：おどり屋 笑飴 会場：宝隆院庭園
		1.10.6	23	「茶道入門トーク」 茶道にまつわる話をやさしく、簡単に紹介した。 講師：茶道裏千家淡交会鳥取支部 会場：謁見所
		1.10.19	113	「仁風閣で聴く チェロ無伴奏曲」 鳥取県出身のチェロ奏者によるトーク&ライブコンサートを開催した。 出演：中 嶋 寄 恵 氏 会場：謁見所
		1.10.27	314	「ミッキーとゆかいな仲間たち」 非日常の空間を演出し、仁風閣の魅力を感じていただくためバレエコンサートを開催した。 出演：鳥取シティバレエ 会場：謁見所
		1.11.2	26	「電子紙芝居」 鳥取の民話を電子紙芝居で紹介した。 協力：電子紙芝居で語る民話の会 会場：謁見所
		1.11.3	25	「写真教室」 写真家 池本喜己氏と一緒に女性モデルを撮影した。 講師：写真家 池 本 喜 己 氏 協力：ブライダルショップ JUNO ビューティータナカ 会場：謁見所

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		1.11.4	102	「ヴィオラ独奏会」 鳥取チェンバーオーケストラのヴィオラ奏者によるトーク&ライブコンサートを開催した。 出演：棚 橋 恭 子 氏 会場：謁見所
		1.11.30 ～1.12.1	82	「仁風閣クイズラリー」 館内の各ポイントに仁風閣や鳥取城に関するクイズを設置し、クイズラリーを行った。 会場：仁風閣館内
	トワイライトエクスプレス『瑞風』立ち寄り事業	31.4.23 ～2.2.11	347	西日本旅客鉄道株式会社が運行する寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」の仁風閣立ち寄り受入事業として、麒麟獅子舞、民藝喫茶、学芸員解説、特別入室を実施した。 受入回数：年間 12 回
	人力車定期運行	31.4.6 ～1.11.23	40	鳥取城跡及び仁風閣周辺のさらなる魅力化を目指して、仁風閣が管理している人力車の定期運行を実施した。 運行回数：年間 6 回（雨天中止）
	仁風閣での人前結婚式	1.10.7	16	仁風閣は以前結婚式場としても活用されており、結婚式プランを策定し利活用の提案を行った。
	茶道体験入門	31.4.6 ～1.11.10	39	茶道未経験の方を対象に茶道のわかりやすい解説を聞きながら「気軽に楽しく茶道に触れる」ことのできる茶道体験教室を行った。 実施回数：年回 5 回 協力：茶道裏千家淡交会鳥取支部
	仁風閣ライトアップ	31.4 月 ～2.3 月 毎週土曜日 特別期間	—	毎週土曜日と久松山一帯の「桜まつり」への協力等の特別期間に夜間ライトアップを実施した。
施設貸与 事 業	謁見所・陳列所	通 年	910 (130 件)	会議、婚礼写真、成人写真などの使用に貸し出した。 婚礼写真 73 件 成人写真 44 件 その他 13 件
	宝扇庵	通 年	1,256 (75 件)	結婚式、婚礼写真控室、お茶会などの使用に貸し出した。 撮影控室 45 件 茶 会 20 件 その他 10 件
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	絵葉書、ストラップ、クリアホルダーなどの仁風閣関連グッズの販売を行った。 新たに鳥取城御城印、仁風閣クリアファイルを新たに制作・販売した。
	委託販売事業	通 年	—	書籍、絵葉書、展覧会関連グッズなどの他、新たに鳥取城せんべいや茶道関連商品、伊吹春香ポストカードなどの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	小中高 校生	イベント 式典	その他	小計	合計	会議室	宝扇庵	総 計
人 数	有 料	23,144	—	—	—	23,144	人 40,401	利用件数 130 件	人 1,256	人 41,657
	無 料	4,942	2,415	627	9,273	17,257				
金 額		3,357,699	0	0	0	3,357,699	3,357,699	287,100	110,250	3,755,049

＊ その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察、名城スタンプ等

鳥取市あおや郷土館

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや郷土館の管理・運営を行った。
展示開催 事 業	常設展示 (ロビー展示)	31.4.1 ～2.3.31 (開館日数 308 日)	人 11,341	山陰海岸ジオパーク展示コーナーでは、因州和紙、夏泊の海女漁、鳴り砂、青谷上寺地遺跡、勝部ジオサイトの取り組みなどを紹介した。
	企画展 「鳥取市西地域いま むかし展」	31.4.20 ～1.5.26 (33 日間)	908	山陰海岸ジオパークの鳥取県内のジオサイトを現在の写真とともに歴史的資料や古写真等で紹介した。鳥取県立博物館所蔵の安政年間に描かれた彩色の「因伯海岸絵図」因幡国部分(長さ 1,110 cm)を展示した。 会場：第 1・2 展示室
		1.5.26	2	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：第 1・2 展示室
	共催展 「あおや文化まつり 2019」	1.6.1 ～1.6.30 (26 日間)	869	青谷町文化協議会に所属する団体、個人が絵画、写真、和紙工芸、七宝焼き、彫刻など日頃の創作活動の成果を発表する機会として展示を行った。今年度は会期を 10 日間から 1 ヶ月に伸ばして開催した。 主催：青谷町文化協議会 会場：第 1・2 展示室
		1.6.1	26	「ギャラリートーク」 出展者による展示解説を行い、参加者に対して展覧会への関心、理解を深めた。 講師：出展者 会場：第 1・2 展示室
	企画展 「清末忠人先生コレ クション展」	1.7.13 ～1.8.25 (39 日間)	2,956	清末忠人先生がコレクションする貝殻、化石、昆虫標本、植物標本、鳥・獣のはく製、清末先生撮影の写真等約 1,000 点を展示した。 協力：鳥取県博物館協会 理 事 清 末 忠 人 氏 会場：第 1・2 展示室
		1.7.13	70	「ギャラリートーク」 展示解説を行い、参加者に対して展覧会への関心、理解を深めた。 講師：鳥取県博物館協会 理 事 清 末 忠 人 氏 会場：第 1・2 展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	共催展 「あおいちギャラリー」	1.9.14 ～1.10.6 (20 日間)	926	青谷町で活動する団体、個人の絵画、書道、写真、和紙工芸、七宝焼き等の作品、また青谷小学校、青谷中学校の児童生徒の作品を展示した。 共催：青谷地域にぎわい創出実行委員会 会場：第 1・2 展示室
	企画展 「秋のあおや郷土館への誘い～収蔵絵画作品展～」	1.10.12 ～1.11.10 (25 日間)	702	当館に収蔵する資料のうち、青谷町に関わりのある大型の絵画資料を中心に、日本画、洋画、版画等 27 点を展示した。 会場：第 1・2 展示室
	共催展 「第 11 回青谷高校授業作品展」	1.11.16 ～1.12.8 (20 日間)	555	青谷高等学校の生徒が授業で制作した美術、工芸作品を展示した。また、「山陰海岸ジオパーク中高生政策提案・実践コンテスト」で最優秀賞受賞したちぎり絵の作品も展示した。 主催：鳥取県立青谷高等学校 会場：第 1・2 展示室
	企画展 「郷土のカメラマンによる写真展 2019」	1.12.14 ～2.1.13 (22 日間)	690	鳥取市西地域在住の写真愛好家を中心として、50 点の写真作品を展示した。テーマを「新時代に伝えたい〇〇」として募集し、風景・人物などの写真が多く寄せられた。 会場：第 1・2 展示室
	企画展 「～気高・鹿野・青谷の子どもたちによる～第 15 回鳥取市児童生徒交流絵画展」	2.1.18 ～2.2.16 (25 日間)	1,354	気高・鹿野・青谷町の保育所園児、小・中学生たちが授業で制作した絵画作品及び青谷高校の生徒の作品を約 425 点展示した。立体工作を展示するなど多種多様な作品を展示した。 会場：第 1・2 展示室
	企画展 「宮本栄一 似顔絵・イラスト展」	2.2.22 ～2.3.22 (26 日間)	958	青谷町在住の似顔絵作家の作品を B2 パネルで 49 点、イラスト 80 点展示した。 製作：似顔絵作家 宮 本 栄 一 氏 会場：第 1・2 展示室
教育普及 啓発事業	体験イベント 「螺鈿風きらきらレジンアクセサリー作り」	1.5.4 ～1.5.6	26	貝殻（カキ・アワビ）の真珠層（虹色光沢部分）を砕いたものやグリッターをフレームに入れてレジンで固め、螺鈿風のストラップを作った。 会場：ロビー
	体験イベント 「ジェルキャンドルで青谷の海を作ろう！」	1.6.29 1.7.27 1.8.3 1.9.7 1.10.5	37	オーブンクレイで好きな小物を作り、オーブンで焼きつけた。参加者は、造形した小物のほかに、色付けした青谷海岸の砂、貝がらやビー玉、ガラス小物を入れて、オリジナルのジェルキャンドルを作った。 会場：ロビー
	体験イベント 「昆虫標本作り教室」	1.8.11	10	「清末忠人先生コレクション展関連イベント」事前に捕獲したトンボ・バッタ等を使って講師の指導のもと昆虫標本作りを実施した。 講師：鳥取県博物館協会 理 事 清 末 忠 人 氏 会場：展示室・屋外

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	体験イベント 「貝がらのウインド チャイムづくり」	1.7.20	11	海岸で拾ってきた貝殻（イガイ、カキ、ハマ グリなど）やシーグラスを使ってウインドチ ヤイムを制作した。 会場：ロビー
	体験イベント 「千歯こきで脱穀し てみよう！」	1.8.24	13	当館収蔵品の農具を使つての体験学習。千歯 こきを使って、青谷上寺地遺跡史跡地内で昨 年収穫された古代米を脱穀体験した。 会場：屋外
	新春コンサート	2.1.11	100	金管アンサンブルの新春コンサートを開催し た。開催中の「写真展」会場の中で、目と耳 で芸術を鑑賞する機会を設けた。 出演：鳥取ブラスプレイヤーズ 会場：第１・２展示室
	体験イベント 「動物ポンポン作 り」	2.1.18 2.1.25 2.2.1 2.2.8 2.2.15	104	鼠年ちなみ毛糸でハリネズミを作った。毛糸 の玉を作ってパーツを付けて完成する。午前・ 午後に分けて計 10 回開催した。
	青谷 3 館連携事業 「缶バッジスタンプ ラリー」	31.4.27 ～1.5.6 (10 日間)	111	青谷 3 館を巡り、各館で渡すパーツを集め、 青谷の因州和紙を使った缶バッジを制作し た。 会場：鳥取市あおや郷土館 鳥取市あおや和紙工房 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
	青谷 3 館連携事業 「夏のあおやぐるっ とエンジョイクイズ ラリー」	1.7.20 ～1.8.14 (23 日間)	353	青谷 3 館で出題したクイズに答え、全問正解 の方にくじを引いてもらって、記念品（空く じなし）を贈呈した。 会場：鳥取市あおや郷土館 鳥取市あおや和紙工房 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
	体験イベント 「折り紙（カーネー ション）」	1.6.2. 1.6.8	14	「あおや文化まつり関連イベント」 出展団体等による体験イベントを実施した。 講師：和紙おり紙の会「郷の華」 会場：第１・２展示室
	体験イベント 「押し花（キーホル ダー）」	1.6.16 1.6.23	28	「あおや文化まつり関連イベント」 出展団体等による体験イベントを実施した。 講師：さくら押花クラブ青谷サークル 会場：第１・２展示室
	体験イベント 「毛玉でりんごぽん ぽん作り」	1.9.14 1.9.22 1.10.6	46	「あおいちギャラリー関連イベント」 出展団体等による体験イベントを実施した。 講師：鳥取市あおや郷土館 会場：第１・２展示室
	体験イベント 「和紙折り紙(金魚) 作り」	1.9.14 1.9.15	33	「あおいちギャラリー関連イベント」 出展団体等による体験イベントを実施した。 講師：和紙おり紙の会「郷の華」 会場：第１・２展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	体験イベント 「和紙の花(向日葵) 作り」	1.9.21	29	「あおいちギャラリー関連イベント」 出展団体等による体験イベントを実施した。 講師：和紙の花ももよ草とっとり 会場：第1・2展示室
	体験イベント 「押し花ミニフレイ ム作り」	1.9.28 1.10.6	40	「あおいちギャラリー関連イベント」 出展団体等による体験イベントを実施した。 講師：さくら押花クラブ青谷サークル 会場：第1・2展示室
	わくわく体験学習の 受入	1.5.14 ～1.5.17	1	青谷中学校の生徒を受け入れ、清掃や広報な ど博物館事業の体験を通して、社会への認識 を深めた。
	青谷高校連携事業	通 年	8 件	博物館と鳥取県立青谷高校が連携し、地域学 習として青谷のジオサイト、因州和紙、石工 川六などについて学習支援を行った。
調査・研 究・収集・ 保存事業	次年度以降の展示の 準備	通 年	—	次年度以降開催予定の展示資料について、資 料調査、情報の収集を行った。(角力展調査等)
	収蔵資料の再整理・ 確認、貸出	通 年	—	青谷小学校へ長期の民具貸し出し (2 点) 所蔵画像のデータ提供 (4 点) 所蔵資料・パネル貸出 (6 件) 所蔵資料閲覧対応 (4 件) 資料寄贈 (3 件) 資料寄託 (1 件)
関連物品 販売事業	委託販売事業	通 年	—	書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販 売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	小中高 校 生	イベント 式 典	その他	小 計	合 計	総 計
人 数	有料	0	—	—	—	0	人 11,341	人 11,341
	無料	8,245	1,692	0	1,404	11,341		
金 額		0	0	0	0	0	0	0

* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察等

鳥取市青谷上寺地遺跡展示館

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市青谷上寺地遺跡展示館の管理・運営を行った。
展示開催 事 業	常設展示 「青谷上寺地遺跡の ものづくり」	31.4.1 ～2.3.31 (開館日数 305 日)	人 11,479	青谷上寺地遺跡を支えた「ものづくり」に関する高い技術や精巧に作られた品々が日本海沿いに広く分布している様子を出土資料の展示を通して紹介した。2 月 10 日～14 日を休館にして約 10 点の資料入替を行った。
	共催展 「速報！青谷上寺地 遺 跡 出 土 人 骨 の DNA 分析」	30.11.17～ 1.11.16 (304 日間)	11,372 (内 31 年度 8,526 人)	鳥取県と国立科学博物館等が共同で行っている青谷上寺地遺跡出土人骨の DNA 分析結果の中間報告に合わせ鳥取県が企画した。常設展示の弥生人骨展示を一部変更して開催した。 主催：鳥取県教育委員会
	ロビー展示 「2018 青谷上寺地 遺跡発掘調査速報 展」	31.3.23 ～1.5.26 (57 日間)	2,180 (内 31 年度 2,004 人)	平成 30 年度の発掘調査の成果を報告書が刊行される前にいちはやくパネルで紹介した。また、近畿型銅戈片を基にした復元品、保存処理が完了した「うけ」を期間設定し展示した。
	ロビー展示 「新指定出土品展」	1.6.29 ～1.12.28 (157 日間)	6,835	出土品の一部が重要文化財に指定されたことを記念し、写真パネルで紹介するとともに、常設展示しているレプリカにも重要文化財に指定された旨を表記した。
	ロビー展示 「2019 青谷上寺地 遺跡発掘調査速報 展」	2.3.20 ～2.5.31 (63 日間)	239 (3月末現在)	令和元年度の青谷上寺地遺跡の発掘調査の成果を報告書が刊行される前にいちはやく紹介した。併せて保存処理が完了した「かご」1 点を初公開展示した。
	常設展示解説	通 年	—	来館者の求めに応じて常設展示の解説を行った。館職員のほか青谷上寺地遺跡友の会ボランティアの協力も得て行った。
	GW イベント 「削って染めて☆オ リジナル勾玉をつく ろう！」	1.5.3 1.5.4	39	滑石を使用した勾玉づくり。染料を使って参加者が自由に着色した。比較的簡単に制作できるため、小学校中学年以下の参加者にも好評であった。 会場：ロビー
教育普及 啓発事業	あおいちイベント 「AKJ をさがせ！」	1.5.26 1.6.2	49	町内で開催される「あおいち」にあわせて実施した。展示室内に設置した青谷上寺地遺跡のキャラクターを見つけた人に記念品を贈呈した。
	夏休み体験イベント 「あおや夏まつり 小物づくり」	1.7.27	102	あおや夏まつりの開催にあわせて、夜間開館をして小物づくりを実施した。夏まつりで身に着ける紙の花づくりを実施した。 会場：ロビー

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	夏休み体験イベント 「弥生の琴をつくろう」	1.8.3	16	青谷上寺地遺跡出土品にちなみ、加工しやすい木材を使用して弥生の琴づくりを体験した。 会場：ロビー
	夏休み体験イベント 「ジェルキャンドルで海をつくろう」	1.8.10 ～1.8.11	75	青谷上寺地遺跡出土品にちなみ、カラーサンドや貝殻、ビーチグラスを使ったジェルキャンドルづくりを行なった。 会場：ロビー
	夏休み体験イベント 「古代の宝石大人の琥珀勾玉づくり」	1.8.17	3	古来より宝石として珍重された琥珀を使った勾玉作りを体験した。 会場：ロビー
	夏休み体験イベント 「削って染めて！オリジナル勾玉をつくろう！」	1.8.21	16	加工しやすい滑石の勾玉づくり。染料で染めて、個性のある勾玉を作成した。 会場：ロビー
	あおいちイベント 「上寺地のなぞをと きあかせ」	1.9.1	2	青谷町内で開催されるイベント「あおいち」にあわせて実施した。配った問題を展示室内のヒントから謎を解き明かす。正解した人に記念品を贈呈した。
	あおいちイベント 「貝がらペンダント をつくろう」	1.10.6	55	青谷町内で開催されるイベント「あおいち」にあわせて実施した。穴のあいた貝がらに、青谷上寺地遺跡にちなんだイラストを描き、紐を通してペンダントを作った。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「パステルアートで 上寺地をかこう！」	1.10.26	14	芸術の秋にあわせて、パステルを粉にして指をつかって描くイベントを実施した。上寺地の海をテーマにした魚や亀などの型枠を使い、オリジナルの作品を描いた。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「古代の宝石ガラス の玉づくり」	1.11.9	6	青谷上寺地遺跡から出土したガラス玉にちなみ、マーブル玉と泡玉づくりを実施した。大人向けの体験イベントでペンダントやストラップを作った。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「削って染めて！オリジナル勾玉づくり」	1.11.24 1.11.30	42	加工しやすい滑石の勾玉づくり。染料で染めて、個性のある勾玉を作成した。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「古代の宝石大人の琥珀勾玉づくり」	1.12.15	10	古来より宝石として珍重された琥珀を使った勾玉作りを体験した。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「お正月版 展示館 のお年玉」	2.1.4 ～2.1.13	38	あらかじめ鋳造した貨泉の模造品を 2 枚磨き、紙袋に館オリジナル消しゴムスタンプを押してポチ袋を作成しお年玉とした。 会場：ロビー

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	青谷 3 館連携事業 「缶バッジスタンプ ラリー」	31.4.27 ～1.5.6 (10 日間)	113	青谷 3 館を巡り、各館で渡すパーツを集め、 青谷の因州和紙を使った缶バッジを制作した。 会場：鳥取市青谷上寺地遺跡展示館 鳥取市あおや郷土館 鳥取市あおや和紙工房
	青谷 3 館連携事業 「夏のあおやぐるっ とエンジョイクイズ ラリー」	1.7.20 ～1.8.14 (23 日間)	396	青谷 3 館で出題したクイズに答え、全問正解 の方にくじを引いてもらって、記念品（空く じなし）を贈呈した。 会場：鳥取市青谷上寺地遺跡展示館 鳥取市あおや郷土館 鳥取市あおや和紙工房
	体験学習 「鋳造体験」	通 年	76	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、低融合金属を使って「貨 泉」・「鏡」づくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「ミニ土器づくり」	通 年	143	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、粘土を使ってミニ土器づ くりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「土笛づくり」	通 年	71	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、粘土を使って土笛づくり の体験学習を随時行った。
	体験学習 「麻ひもコースター づくり」	通 年	79	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、麻紐を使ってコースター づくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「かごづくり」	通 年	17	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、紙バンドを使って籠づく りの体験学習を随時行った。
	体験学習 「組紐づくり」	通 年	69	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、古くから行われていたル ープ組紐の技法でストラップづくりの体験学 習を随時行った。
	体験学習 「滑石勾玉づくり」	通 年	70	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する 理解を深めるため、滑石を使って勾玉づくり の体験学習を随時行った。
	関係機関等との連携 「青谷上寺地遺跡友 の会事務局」	通 年	—	青谷上寺地遺跡友の会事務局として、会務、 資料作成、会員への連絡等を実施した。
	関係機関等との連携 「友の会・学ぶ会支 援事業」	1.6.22 2.1.19 2.1.25	16	展示解説、体験学習の技術向上のため、解説 講習会及び粘土を使った「鐸」「手づくね土器」 の実習を行った。
	関係機関等との連携 「青谷小学校上寺地 クラブ活動協力」	1.5.7～ 全 10 回	各回 13	青谷小学校のクラブ活動「上寺地クラブ」の 指導者として学芸員を派遣した。勾玉づくり、 コースターづくりなどを行った。
	関係機関等との連携 「鳥取県とっとり弥生 の王国推進課等との 連携」	通 年	—	鳥取県とっとり弥生の王国推進課青谷整備室 と連絡会を実施するとともに、青谷上寺地遺 跡保存活用協議会委員として参画するなど、 各関係機関・団体との連携を図った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保存事業	調査・研究	通 年	—	青谷上寺地遺跡に関する調査、研究や弥生時代に関する調査を行った。
	資料の収集	通 年	—	青谷上寺地遺跡に関する図書及び考古学関係図書の収集、関連記事の収集を行った。
関連物品 販売事業	委託販売事業	通 年	—	鳥取県教育委員会、鳥取県埋蔵文化財センター刊行の書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	幼小中 高校生	イベント 式典	その他	小計	合計	コピー 備品等	総 計
人 数	有料	—	—	—	—	—	人 11,479	利用件数 4 件	人 11,479
	無料	9,293	2,186	0	0	11,479			
金 額		0	0	0	0	0	0	330	330

* その他の内訳：障害者

鳥取市あおや和紙工房

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや和紙工房の管理・運営を行った。
展示開催 事 業	常設展示	31.4.1 ～2.3.31 (開館日数 311 日)	人 25,995	国の伝統的工芸品に指定されている「因州和紙」は、おおよそ 1300 年の昔より因幡国で作られてきた和紙の総称で、伝統に支えられつつ新しい時代の和紙の可能性を展望するミュージアムとして、古来の和紙の製法・道具、和紙の現在・未来などを展示した。
	鳥取県指定無形文化財『因州青谷こうぞ紙』紹介コーナー	31.4.1 ～2.3.31 (311 日間)	25,995	鳥取県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」の製造技術の基本的な工程写真や実物資料などを展示した。
	ロビー展示 「鳥取歴史ものがたり～絵巻と英語紙芝居～」	31.4.6 ～1.5.6 (29 日間)	2,607	青谷町出身で東京都在住のイラストレーター奥村雅子氏が、鳥取に古くから伝わる昔話を因州和紙に描いた漫画絵巻及び紙芝居にして展示した。
		1.5.4 ～1.5.5	40	「紙芝居読み聞かせ」 昔話の「桃太郎」を英語と日本語で、北前船の「芦崎の湊」を日本語で実演した。1 日目は、シンセサイザーを用いて伴奏とともに実演し、2 日目は青谷町で英語塾を開業されている大谷みさ氏を招聘して行った。 協力：イラストレーター 奥 村 雅 子 氏 会場：エントランスホール
	企画展 「野鳥写真展 躍動する鳥たち～因州和紙とのコラボレーション～」	31.4.20 ～1.6.23 (57 日間)	4,460	東京都出身の野鳥写真家 本田純一氏と鳥取県在住の野鳥愛好家 野田勝利氏を中心とした数人のグループによる、鳥取県内外で撮影した野鳥の写真を因州和紙にプリントし展示した。 協力：野鳥写真家 本 田 純 一 氏 野鳥愛好家 野 田 勝 利 氏
		31.4.20	28	「スライドトークショー」 展示作品をスライドに投影しながらギャラリートークを行った。 講師：野鳥写真家 本 田 純 一 氏 日本野鳥の会鳥取支部 会 員 吉 田 亮 氏 会場：多目的ホール
		1.5.12	11	「因州和紙折り紙体験」 因州和紙を使って、折り紙「ツバメの親子」の制作体験を行った。 講師：和紙折り紙の会「郷の華」 代 表 伊 藤 文 代 氏 会場：多目的ホール

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		1.5.19	11	「和紙のハーバリウムづくり」 因州和紙を使って、ハーバリウム制作体験を行った。 講師：鳥取市あおや和紙工房 会場：多目的ホール
	企画展 「ちぎり絵展～和紙の の愉しみⅨ～」	1.7.6 ～1.9.1 (51 日間)	7,028	4 月に高知市で開催された「第 18 回全国和紙 ちぎり絵サークル全国展」出展作品 514 点の 中から選抜して 49 点、招待作品 3 点を展示 した。
		1.7.7	11	「ちぎり絵体験」 因州和紙を使って、ちぎり絵の制作体験を行 った。 講師：鳥取和紙ちぎり絵サークル 代 表 森 文 江 氏 会場：工作コーナー
	企画展 「ボールペンアート 展Ⅲ～山陰の風を旅 する～」	1.9.14 ～1.11.24 (62 日間)	6,392	海外でも活躍している現代美術家の永本冬森 氏が、和紙にボールペンでドローイングした 作品を展示した。 協力：現代美術家 永 本 冬 森 氏
		1.9.14	31	「オープニングトークショー」 永本冬森氏と渡邊格氏による対談形式のトー クイベントを行った。 講師：現代美術家 永 本 冬 森 氏 パン工房「タルマーリー」 店 主 渡 邊 格 氏 会場：多目的ホール
		1.9.14	19	「ギャラリートーク」 作家による展示解説を行い、参加者に対して 展覧会への関心、理解を深めた。 講師：現代美術家 永 本 冬 森 氏 会場：企画展示室
		1.10.13	33	「ボールペンでスケッチ体験」 因州和紙の葉書にボールペンを使って建物の 絵を描いた。 講師：現代美術家 永 本 冬 森 氏 会場：多目的ホール
	ロビー展示 「剪画『住み家』」	1.10.5 ～1.12.1 (50 日間)	5,525	「剪画アート&スペース」にて展示された、 人が住むところ、心のありどころ、動物たち のねぐらなど様々な意味を含む『住み家』を テーマとした 22 点の作品を展示した。 協力：剪画作家 小 野 寺 マ ヤ ノ 氏
	共催展 「第 16 回鳥取書道 女流選抜展 青谷 展」	1.11.30 ～1.12.15 (14 日間)	482	各社中から選抜された鳥取県内で活躍する女 性書道家による、万葉集をテーマとした「令 和」にちなんだ作品を展示した。 主催：鳥取書道連盟

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	企画展 「第 16 回因州和紙 あかり展」	2.1.11 ～2.3.22 (62 日間)	4,422	和紙を使った照明作品の全国公募を行い、応募作品 45 点（一般部門 40 点、ジュニア部門 5 点）と、地元の和紙業者や灯り作家による作品を展示した。応募作品は審査会を開催し入賞作品を選考した。
		1.7.18 1.10.16 1.11.14 1.12.6	10	「あかり展出前講座」 市内の小学校、公民館等に出向き、身近にあるものを材料としてあかり作品作りを指導した。 講師：鳥取市あおや和紙工房 会場：南吉方ふれあい会館 自然がっこう旅をする木
		2.1.26	18	「和紙あかりづくり」 因州和紙を使って、あかりづくりを行った。 講師：木工・灯り作家 山ノ内 芳彦氏 会場：多目的ホール
		2.2.16 2.2.23	40	「ランプシェードづくり」 因州和紙を使って、ランプシェードを制作した。 講師：鳥取市あおや和紙工房 会場：工作コーナー
	ロビー展示 「秋吉保久『新世界』 ～和紙絵画と染め」	2.1.11 ～2.3.22 (62 日間)	4,422	現代の名工にも選ばれた和紙作家 秋吉保久氏の和紙染料の作品を展示した。 円相、遊書、この世の造形などをテーマに精神性を表現した大型 4 点の作品を展示した。 協力：和紙作家 秋 吉 保 久 氏
	教育普及 啓発事業	卒業証書制作	1.10.6	28
1.10.27			7	鳥取市立逢坂小学校 6 年生
1.11.3			39	鳥取市立青谷小学校 6 年生
1.11.10			22	鳥取市立湖南学園 6 年生
1.11.10			9	鳥取市立宝木小学校 6 年生
紙漉き体験学習		1.8.23	33	鳥取市立青谷小学校 4 年生
		1.9.4	14	鳥取県立青谷高等学校 2 年生
		1.10.8	52	鳥取市立宮ノ下小学校 5 年生
		1.10.10	44	鳥取県立鳥取東高等学校 1 年生
		1.11.12	29	鳥取市立青谷中学校 2 年生
		1.11.15	51	鳥取市立岸本小学校 4 年生

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		1.11.28	15	鳥取市立北中学校 1・2・3年生
		2.2.19	45	琴浦町立浦安小学校 4年生
	紙漉き体験	通 年	4,755	和紙独特の素朴な手触りや温もり、風合いを感じてもらい、実際に自分だけの和紙を作る紙すき体験を指導した。
	紙漉き加工体験	通 年	1,595	自分で漉いた和紙を使って、ランプシェード作りなどの体験を指導した。
	体験講座	1.6.2 1.6.9	25	「御朱印帳づくり」 因州和紙を使って御朱印帳を作った。 会場：工作コーナー
		1.7.27 1.8.3	60	「万華鏡づくり」 因州和紙を使って万華鏡を作った。 会場：工作コーナー
		1.7.21 1.7.28 1.8.4 1.8.18 1.8.25	30	「わくわく夏休み体験」 『折り染め和紙でオリジナルうちわづくり』 夏休み期間小学生を対象に、流し漉きで漉いた和紙を折り染めにし、オリジナルうちわを作った。 会場：体験工房
		1.10.20 1.10.26	10	「切り絵づくり」 因州和紙を使って切り絵を作った。 会場：工作コーナー
		1.12.8 1.12.15	5	「手すき和紙で『お祝い』ランチョンマットづくり」 体験者自身が紙すきをできるとともに、「紋切遊び」という伝統的な切り絵遊びで作った文様を漉きこんでオリジナルの和紙を作った。 会場：体験工房
		1.12.14 1.12.21	4	「クリスマスカードづくり」 因州和紙を使ってクリスマスカードを作った。 会場：工作コーナー
		2.1.12 2.1.19	11	「手すき和紙で墨流しを楽しもう」 体験者自身が楮 100 パーセントの和紙原料で紙すきをできるとともに、墨流し（マーブリング）という方法を用いてオリジナルの染め和紙を作った。 会場：体験工房
		2.2.1 ～2.2.14	22	「ハートのギフトボックスづくり」 因州和紙を使ってギフトボックスを作った。 会場：工作コーナー

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	青谷 3 館連携事業 「缶バッジスタンプ ラリー」	31.4.27 ～1.5.6 (10 日間)	114	青谷 3 館を巡り、各館で渡すパーツを集め、 青谷の因州和紙を使った缶バッジを制作した。 会場：鳥取市あおや和紙工房 鳥取市あおや郷土館 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
	青谷 3 館連携事業 「夏のあおやぐるっ とエンジョイクイズ ラリー」	1.7.20 ～1.8.14 (23 日間)	310	青谷 3 館で出題したクイズに答え、全問正解 の方にくじを引いてもらって、記念品（空く じなし）を贈呈した。 会場：鳥取市あおや和紙工房 鳥取市あおや郷土館 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
	出張展示	1.5.29 ～1.7.30 (54 日間)	—	広報物及びあかり作品やパネル等を展示した。 場所：鳥取市立図書館
		1.10.10 ～1.10.21 (12 日間)	—	第 12 回岩美現代美術展に立体ちぎり絵をはじ め、あかり作品など展示した。 場所：旧岩美病院
		1.11.8 ～1.11.25 (18 日間)	—	米子鬼太郎空港のリニューアルイベントに、米 子市淀江町にある和傘伝承館とタイアップし、 和紙作品を展示した。 場所：米子鬼太郎空港ターミナルビル館内
	出張ワークショップ	1.6.30	100	「オリジナルハガキづくり」 道の駅西いなば気楽里のオープニングイベン トに伴い、因州和紙を使ってオリジナルハガ キを作った。 会場：道の駅西いなば気楽里
		1.10.5	16	「御朱印帳づくり」 第 12 回岩美現代美術展開催に伴い、因州和 紙を使って御朱印帳を作った。 会場：岩美町中央公民館
	職場体験の受入	1.5.14 ～1.5.17	2	「わくわく体験学習」 青谷中学校の生徒を受け入れ、地域で学ぶ職 場体験活動事業を行った。
		2.1.28 ～2.2.7	1	「琴の浦高等特別支援学校現場実習」 琴の浦高等特別支援学校の生徒を受け入れ、 地域で学ぶ職場体験活動事業を行った。
	入館者 30 万人達成 記念セレモニー	1.9.27	2	入館者数が開館から通算して 30 万人達成を 記念して、30 万人目の来館者に、くす玉割り や花束・記念品の贈呈を行った。
	展示解説	通 年	—	要望に応じて、随時、展示室の解説を行った。
施 設 等 貸与事業	多目的ホール	通 年	1,016	地域の会合や小学校、団体客などに貸出した。
	研修室（和室）	通 年	277	地域の会合や小学校、団体客などに貸出した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	体験工房	通 年	64	教育活動を行う団体に貸出した。
	施設備品	通 年	件 55	和紙業者に、機材(ホーレンビーター・スクリーン・裁断機など)やコピー機を貸出した。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	ブックカバー、ミニランプ、和紙小物などの鳥取市あおや和紙工房オリジナルグッズの販売を行った。 鳥取市環境事業公社創立 50 周年記念誌に、挿入用すかし和紙(社章) A3 サイズを 1,000 枚納品した
	委託販売事業	通 年	—	因州和紙、キーホルダーなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	小中高 校 生	その他	小 計	体験	研修室 工房他	備品 使用	総 計
人 数	有 料	2,596	145	148	2,889	6,350	利用件数 57 件	利用件数 55 件	人 25,995
	無 料	10,903	2,002	2,494	15,399		利用人数 1,357 人		
金 額		715,910	20,190	20,790	756,890	2,593,660	57,200	15,710	3,423,460

* その他の内訳：障害者、招待者、幼児、添乗員、減免等

城下町とっとり交流館

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき城下町とっとり交流館の管理・運営を行った。
展示開催 事 業	施設の公開・活用事業	31.4.1 ～2.3.31 (開館日数 309 日)	人 23,048	登録有形文化財「城下町とっとり交流館（高砂屋）」の公開および管理運営を行った。
	鳥取県伝統工芸士作品展 「大山焼久古窯展 ～鐵釉の世界～」	31.4.13 ～1.5.12 (27 日間)	346	鳥取県伝統工芸品「大山焼久古窯」の作品を 展示販売した。 鳥取県伝統工芸士 鈴 木 敏 之 氏 鈴 木 治 道 氏
	鳥取県伝統工芸士作品展 「中山勘治作品展 ～麒麟獅子・能面～」	1.5.18 ～1.6.18 (27 日間)	368	中山勘治氏製作のミニチュア麒麟獅子及び能面を展示紹介した。 鳥取県伝統工芸士 中 山 勘 治 氏
	鳥取県陶芸家作品展 「鳥取 因幡焼作陶展」	1.6.22 ～1.7.23 (27 日間)	276	鳥取市用瀬町で活動されている若手陶芸作家の三木健太郎さんの「鳥取 因幡焼」の作品を展示販売した。 陶芸家：三 木 健 太 郎 氏
	「ゆらりん和紙あかり展」	1.7.27 ～1.8.28 (29 日間)	258	因州和紙とあかりを融合させた遊楽隣工房の作品を展示した。 協力：遊楽隣工房 会場：西藏
		1.7.28	43	「和紙あかりづくり体験」 因州和紙と蔓を使用して和紙あかりづくりを体験した。 講師：遊楽隣工房 進 木 富 夫 氏 会場：多目的交流室（板の間大）
	巡回展 「水本俊也～因州和紙写真プリント作品展～」	1.9.14 ～1.10.27 (38 日間)	200	鳥取市あおや和紙工房で平成 30 年度に開催した「デイモン・ベイ×水本俊也～写真で伝える因州和紙の魅力～」展の中から水本俊也氏の作品を巡回展示した。 協力：写真家 水 本 俊 也 氏 会場：西藏
	高砂屋パネル展 「城下町・鳥取 大工町のあゆみ」	2.2.8 ～2.3.25 (40 日間)	458	因幡国鳥取城廻絵図を展示し、江戸時代後期から明治、大正時代の元大工町と大工町頭の商店街をパネルで紹介した。 会場：西藏
	魅力アップ事業 「放哉蔵」	31.4.1 ～2.3.31 (309 日間)	2,281	東蔵を活用して、尾崎放哉の句を題材に鳥取在住の書道家が書いた作品を展示した。 鳥取市街を彩る尾崎放哉句碑の立体模型と尾崎放哉の句碑の原書 12 点展示した。 協力：放哉蔵活用懇話会 会場：放哉蔵

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
教育普及 啓発事業	歳時 「高砂屋お雛様展」	31.4.1 ～31.4.7	682	高砂屋に寄贈していただいた雛人形・押し雛・侍雛等を旧暦の4月7日まで2階の各部屋及び家財蔵に一部展示した。
	歳時 「端午の節句」	31.4.20 ～1.5.6 1.5.9 ～1.6.7	3,437	2階全室を使用し、高砂屋近隣の方々から借用・寄贈していただいた五月人形・鯉のぼり・鎧飾り・兜を飾った。 旧暦の6月7日まで寄贈の一部を展示した。
	歳時 「七夕」	1.7.2 ～1.7.7	134	来館者に願い事を書いていただいた短冊を竹笹に吊るして玄関へ飾った。
		1.7.5	25	関連イベント 「七夕お楽しみ会 ～寿製菓 白うさぎ一座～」 紙芝居の後に白うさぎ饅頭の目付けを参加者に体験していただいた。 会場：多目的交流室（板の間大）
	歳時 「月見」	1.9.13	28	すすきと団子を飾り、来館者へすすきを提供した。
	歳時 「正月」	2.1.26	38	「新年❀詩吟と舞正月を祝う」 正月にちなんだ詩吟と舞を披露した。出演者と来館者全員で昔ながらの正月遊び(かるた・福笑い等)をして楽しんだ。 協力：吟道翔風流日本吟翔会 菊水流
	歳時 「節分」	2.2.2	63	竹串にヒイラギを挟み、イワシの頭を刺したものを玄関入口両側に設置し、来館者へ福豆を提供した。
	歳時 「ひなまつり」	2.2.22 ～2.3.3 2.3.5 ～2.3.26	4,002	「高砂屋のお雛さま展」 高砂屋に寄贈していただいたひな人形・押し雛・侍雛を旧暦の3月26日まで2階の各部屋及び家財蔵に一部展示した。
	日本遺産認定記念イベント 「幸せを呼ぶ霊獣・麒麟獅子舞」	1.6.16	217	麒麟獅子舞の日本遺産認定を記念して高砂屋の展覧会に合わせて記念イベントを実施した。
施設貸与 事業	家財蔵 「水墨画の世界」	31.4.19 ～1.5.31	400	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：歳岡利子氏
	家財蔵 「優灯～優しい灯を演出するランプシェード展～」	1.6.5 ～1.7.9	418	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：田村優子氏
	家財蔵 「美しい但馬 桜情景写真展」	1.7.17 ～1.8.25	258	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：森本孝明氏
	家財蔵 「立山の風にのって故郷へ～パステル画二人展～」	1.11.3 ～1.12.15	318	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：熊西慶子氏 貫和まゆみ氏

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	多目的交流室	通 年	13,415	地域の会合・会議、イベント利用に貸し出した。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	黒文字セット、包装用箱などの城下町とっとり交流館オリジナルグッズの販売を行った。
	喫茶事業	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの施設として喫茶業務の提供を行った。
	委託販売事業	通 年	—	民・工芸品、染織品、木工品などの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		来館者	施 設 利 用					小計	合計
			和室	板の間 (大)	板の間 (小)	茶室	納戸		
人 数	有 料	—	2,424 (266 件)	4,785 (405 件)	2,524 (254 件)	1,866 (97 件)	1,816 (90 件)	13,415 (1,112 件)	人 23,048
	無 料	9,633	—	—	—	—	—	9,633	
金 額		0	102,280	318,910	144,240	21,220	10,570	597,220	597,220

財団広報事業

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
全 施 設 共 通	ホームページ保守・管理	通 年	—	財団ホームページの保守・管理を行った。
	各種広告	通 年	—	日本海新聞、高速道路サービスエリア・道の駅、鳥取駅前地下道など各広報媒体を活用して施設の PR 活動を行った。
	各種協賛	通 年	—	しゃんしゃん祭りや池田家墓所写真コンクールなどの展覧会、イベントへの協賛を行った。
	中電ウィンドウギャラリー展示	1.6 月 ～1.9 月	—	中国電力株式会社エネルギア・ウィンドウギャラリーに、A0 サイズのポスターや、パネル・小物等を展示し展覧会の PR を行った。
	第 42 回鳥取市花のまつり	31.4.29	180	第 42 回鳥取市花のまつりに出店参加した。花のペンダントづくりの体験を行うとともに、財団各施設の展覧会、イベントの PR を行った。
	第 42 回鳥取市木のまつり	1.11.3	600	第 42 回鳥取市木のまつりに出店参加した。飛び出すメッセージカードづくりの体験を行うとともに、高住銅鐸のレプリカの展示を行った。併せて財団各施設の展覧会、イベントの PR を行った。
	フェイスブック	通 年	—	財団各施設の公式フェイスブックページを開設し、展覧会やイベントの告知等、施設情報をリアルタイムに発信した。
	フェイスブック広告	通 年	—	各施設のフォロワー数の獲得を目的にフェイスブック広告を出稿した。鳥取市歴史博物館は展覧会の告知とした。 <フォロワー増加数> 鳥取市歴史博物館 143 人増加 因幡万葉歴史館 322 人増加 仁風閣 357 人増加 あおや郷土館 225 人増加 青谷上寺地遺跡展示館 140 人増加 あおや和紙工房 446 人増加 高砂屋 228 人増加

博物館等活用教育プログラム策定事業

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
全 施 設 共 通	博物館等活用事業	通 年	—	博学連携プロジェクトチームと連携し、各小・中学校に学習指導要領に基づいたプログラムを提供することで鳥取市文化財団の博物館等施設の利活用を行った。 利用実績（バス賃借助成事業利用） 鳥取市立小学校 8校 253人
	博学連携だよりの発行	年2回	—	財団各施設の展覧会やイベントをPRするとともに、博物館資料や郷土の歴史、博物館等の活用方法などを紹介した。 市内全小・中・高等学校及び教育委員会並びに公民館などに配布した。

【公益目的事業 2】

鳥取市埋蔵文化財センター

(1) 埋蔵文化財発掘調査等の受託

遺跡名	原因者	調査内容	契約額(円)	遺跡所在地等
鳥取市内遺跡 発掘調査事業	鳥取市	調査面積 318 m ² 睦逢所在遺跡 ほか 11 遺跡 整理・報告書作成業務	7,704,556	鳥取市域試掘調査
鳥取市内出土 遺物整理業務	鳥取市	国府町谷収蔵庫内 遺物運搬・再整理業務 コンテナ数 533 箱	2,056,800	鳥取市国府町谷収蔵庫
山手森谷上分遺跡 発掘調査事業	鳥取市 土地開発公社	調査面積 2,500 m ² 整理業務	27,645,185	河原町山手地内ほか 河原町総合運動場（仮称）整備事業
下段所在遺跡 発掘調査事業	鳥取県 県土整備局	調査面積 358 m ² 整理・報告書作成業務	12,419,666	鳥取市下段地内 宮ノ谷川砂防事業
大井家ノ下モ遺跡 発掘調査事業	鳥取市	調査面積 536 m ² 整理業務	17,688,231	佐治町大井地内 市道南岸線整備事業
磯部氏居館跡 発掘調査事業	鳥取市水道局	調査面積 345 m ² 整理作業	12,290,560	用瀬町用瀬地内 地域水道整備事業
	合 計	調査面積 4,057 m ² 整理・報告書作成業務 遺物運搬・再整理業務	79,804,998	

(2) 鳥取市埋蔵文化財センター管理運営補助事業

事業名	受託先	事業内容	交付額(円)
埋蔵文化財発掘調査管理運営補助	鳥取市	・埋蔵文化財に関わる発掘調査事業の立案、管理 ・埋蔵文化財に関わる資料の保存・整理 ・埋蔵文化財の公開、活用、教育普及活動	2,369,000

(3) その他事業

① わくわく体験学習の受入

学校名	人数	体験日	体験場所	体験内容
鳥取市立東中学校	1 名	1.5.13 ～1.5.17	鳥取市埋蔵文化財センター	調査報告書登録・書架整理 出土遺物水洗・復元・注記 鳥取城出土瓦の拓本 勾玉づくり体験

② 資料調査等受け入れ・資料貸出等対応

機 関 名	来所者数	来所日 貸出期間	業 務 内 容
島根県立古代出雲歴史博物館	1 名	1.7.17	資料返却
鳥取県	4 名	1.7.31	倭文古墳群遺物に関する資料確認
	1 名	1.8.28	倭文古墳群遺物に関する資料集荷
	1 名	1.10.23	倭文古墳群遺物に関する資料返却
京都大学 大学院生	1 名	1.8.30	広岡 48 号墳出土遺物に関する資料調査
京都大学 学生	1 名	1.9.27	秋里遺跡Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ等に関する報告書閲覧
京都大学 学生	1 名	1.12.2～1.12.6	大口遺跡、岩吉遺跡、大桝遺跡、秋里遺跡の出土遺物に関する資料調査
(公財) 向日市埋蔵文化財センター	1 名	1.12.20	古郡家 1 号墳、六部山 3・45・46 号墳等市内遺跡の出土埴輪に関する資料調査
鳥取県 県史編纂室	1 名	1.12.26	梶山古墳、湯山 6 号墳、梶山古墳群、秋里遺跡等県史掲載写真の準備・貸出・返却
因幡万葉歴史館	1 名	2.3.11	因幡国府大権寺瓦に関する資料調査
奈良県立 橿原考古学研究所	1 名	2.3.16	大井聖坂遺跡、円護寺坂ノ下遺跡等の移動式カマド及び土器類に関する資料調査
出雲弥生の森博物館	1 名	2.3.27	倭文 6 号墳出土遺物に関する資料調査